池田ロータリークラブ週報

2019年10月23日〈3152例会〉　No.3153

国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
（インスピレーションになろう）
2660 地区のテーマ
Stand By You
（～あなたと共に～）
池田ロータリークラブのテーマ
はぐくもう！
ロータリーの友情

例会日　毎週水曜日 12:30～13:30
例会場　池田商工会議所 2F
創　立　1954 年 4 月 24 日
事務局　〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL　(072)752-3355
FAX　(072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

2018～2019 年度ＲＩ会長バリー　ラシン　RI 第 2660 地区ガバナー四宮　孝郎　■会長 近藤　秀一　■副会長　林　功
■副会長 奥村　昌也　■幹事 名村研二郎 ■副幹事　橋本　昌也　■親睦委員長　北林　寛崇　■広報･会報担当　福林　慎二

2019-20 年 会長　近藤　秀一

国際ロータリー第 2640 地区　八潮ロータリークラブの例会に行ってきました。
2012 年～2013 年　RI 会長田中作次さんを排出されたクラブです。
Rotary International=国際ロ―タリーと言っております。
1905 年にシカゴロ-タリ-クラブが誕生後､志を同じくするクラブが次々と各地に生まれ、国境を越え、今では 200 以上の国と地域、クラフ総数 35,927、会員総数が 1,205,049 人に達しています。このような世界中のクラブの連合体を国際ロ-タリ-と称します。地域のロ-タリ-クラブが大小合わせて世界で 35,000 以上あり、その頂点が RI 会長です。
田中会員は日本人では 3 人目の国際ロ-タリ-の会長です。まず 1 人目が､1968 年(昭和 43 年)就任の東ヶ崎潔(とうがさききよし)氏､東京ロ-タリ-クラブ所属でアメリカ生まれで 73 歳、国際基督教大学の創立者の一人でもあります。田中作次会員の冠名基金によって､ここから世界に大変優秀な人材を送り出しております。平和フェローの皆さんが学びの場として、ロータリー平和センタ-が国際基督教大学に設置せれております。2 人目が、14 年後 1982 年(昭和 57 年)向笠廣次(むかさひろじ)氏、大分県中津 RC 所属で、国際的にも名の知れた精神科のお医者さんです。そして 3 人目が、その 30 年後の八潮ローラリークラブ所属の田中作次会員です。1905 年から活動しておりますロ-タリークラブですが､ロ-タリークラブの会長は 1910 年から始まって 100 年以上の歴史の中で、日本からはたった 3 名しか選出されていないという、非常に貴重な方だと思います。

田中作次さんの入会後の役職は、昭和 50 年 36 歳で八潮ロ-タリークラブの創設メンバーとなり、昭和 54 年入会後 5 年で八潮クラブ会長就任平成 6 年 2770 地区のトップであるカバナーを務めまられます。地区力バナ-就任後は様々な偉業を達成したと開いております。その後、2012-13 年度 RI 会長になられました。

RI 会長の選考の方法は、会長立候補が 15 分間の PR ビデオ(自撮り)を作製し、将来のロータリーに対しての考えとビジョンをビデオに収めます。候補者の選考についてですが､ロ-タリでは世界 34 に分けてそれをゾーンと言っておりますが、その半分の 17 ゾーンから代表者が一名選ばれて、17 名で RI 会長指名委員会が行われます。

プログラム

開会･点鐘
ロータリーソング
シェイクハンド
ゲスト＆ビジター紹介
出席報告
会長挨拶
幹事報告
委員会報告
ニコニコBOX
本日の卓話

本日の卓話

「ガバナー補佐訪問
/クラブアッセンブリー」

卓話者:
国際ロータリー第 2660 地区
IM 第 1 組ガバナー補佐
田中　隆弥　様
/各委員会委員長

✤幹事報告✤

名村　研二郎　幹事

（地区より）

① 国際ロータリー第 2660 地区 2019－20 年度
地区大会登録及び付帯事項のお願い
（近藤会長、名村幹事）

② 2019-20 年度前期　中途入会会員分
地区資金　振込のお願い
（近藤会長、名村幹事）

③ 2021-22 年度ガバナー補佐
立候補推薦書送付のご案内
（近藤会長）

④ 「令和元年台風 15 号千葉県災害」
義捐金のお願い
（近藤会長、名村幹事）

⑤ 2019-20 年度地区大会スライド作成用
写真提供のお願い
（近藤会長、名村幹事）

⑥ 2020-21 年度（次年度）地区委員会出向者
推薦のお願い
（近藤会長、奥村勝彦会長エレクト）

✤出席報告✤

出席報告　永田　大介　会員

○会員数　31 名
○出席数　25 名
○出席率　80.65％
○前々々回　82.76％（9 月 9 日）

メーキャップ
橋本　昌也　（9/4 理事会）
北林　寛崇　（9/4 理事会）
山口　正之　（8/31 青少年奉仕委員長会議）

✤ニコニコ BOX✤

プログラム担当：幸田　伸明　会員
ニコニコ　担当　宮田　雅章　会員

近藤　秀一会員：木平さんの初めての卓話、楽しみにしております。プレッシャーをかけてるつもりはありませんが・・・。
橘高又八郎会員：クライマックスに出場できる喜びに浸っていますが、試合は恐くて見れません。ファンより。
井上　裕子会員：先週は表彰いただきありがとうございます。皆様のご協力のおかでです。65 周年記念事業大成功ばんざ～い！遅刻をしてすみませんでした。
林　　功会員：前回欠席、今回早退のお詫び。
柴田　宜孟会員：早退のお詫び。
幸田　伸明会員：ＣＤお聴きいただきありがとうございます。
木平　朝子会員：卓話当番です。ご協力頂き、ありがとうござます。よろしくお願い致します。
笹川　哲士会員：ロータリーバッジ忘れました。

✤前回の卓話✤

「父との思い出」

木平　朝子　会員

このたびは、父と池田ロータリークラブを通じての思い出をお話させて頂くことに致します。その前に簡単ではございますが、自己紹介をさせていただきます。私は三姉妹の次女でございまして、高校までは雲雀丘学園で過ごさせて頂きました。会員の皆様の中には何人かの先輩、後輩の方が居られるということを知り、心強く嬉しく思っております。その後、大阪歯科大学を卒業してから１０～１１年程は、他の歯科医院で研修をしてから、父の後を継ぎ今日に至っております。

父と一緒に仕事ばかりしているうちに、姉も妹も結婚してしまい、気が付けば独身は私一人になってしまった。趣味は大学時代にテニス部に入っておりましたので、しばらくはテニスを楽しんでおりましたが、歳とともにハードになって参りましたので、ゴルフに誘っていただく内に、今ではゴルフをしております。又、旅行も好きで、国内、外に関わらず、よく行っております。

４２年前の１９７７年に初めて父と一緒に池田ロータリークラブから親善旅行でローンセストン市へ行ったことがありました。池田市とローンセストン市とは姉妹都市ですので、池田市の姉妹都市提携委から、親善旅行のお話を頂き、池田ロータリークラブからも数人参加致しました。又、ちょうどその時には交換留学生としてローンセストン市から来日されていたジュリーさんという女子高校生を、当時池田ロータリークラブのメンバーであられた中井会員様がホストファミリーとして、受け入れておられました。その中井会員様とお母さまがご一緒で、親子で参加されました。清基会員様ご夫妻、椎原会員様、池田栄吉会員様もご一緒でございました。当時、私が父と同行できることになり、大変ラッキーでした。１０月に出発しましたが、南半球のオーストラリアではちょうど春の季節でございました。その時はまだ国際線があった伊丹空港から出発できましたので、当時の若生市長様はじめ、皆様に見送って頂き、シドニーまで行ったということでございました。次の日にメルボルンへ行き、そこからローンセストンの地方空港に到着しましたが、そこでは、タラップを降りた直後にいきなり、市長様がガウンの様な上から勲章を掛けた正装で数人の市の方々と共に、丁重に出迎えて頂、そこからともに歩いてターミナルまで移動していただき、感激しました。

２、３日の滞在中、市庁舎での歓迎会や市長様豪邸での歓迎パーティにも招待していただきました。豪邸の中に入ると、日本の歌謡曲、確か山口百恵の歌がＢＧＭで流れ、歓迎ムード満点でございました。次の日には当地のロータリークラブの例会に家族会員と一緒にゲスト参加指せていただきました。清基会員様と、椎原会員様が代表して挨拶をされ、地元の会員様と楽しく交流を温めることができました。また、地元の小学生や高校生たちの授業を見学し、交流させていただきました。この様に、ローンセストン市の皆様の温かい歓迎を受けて、よい親善旅行ができました。１０日間の日程を終えて帰って参りました。

次にその４年後の１９８１年にブラジルサンパウロでのロータリー国際年次大会に、また父と参加できました事は、２度目のラッキーなことでございました。ちょうど父が池田ロータリークラブの会長をさせていただく直前の５月の末から、６月の初めにかけてでした。池田からは、清基会員様ご夫妻、中島会員ご夫妻とご一緒させていただきました。日本の裏側にあるブラジルのブエノスアイレスまでは２４時間以上かかったと覚えております。着いた次の日には世界最大のイグアスの滝を見ました。次にブラジルサンンパウロでの初めての年次大会参加では、世界大会というこ

池田ＲＣのテーマ「はぐくもう！ロータリーの友情」

とで、大変な人でした。次の日には、リオのカーニバルで有名なコカカパーナの海岸へ行き、その後、コルコバードの丘の頂上に立つキリスト像を真近に見ることができました。ペルーのリマ市に移動して、日本人の方で、アンデス文明に関する本格的な考古学博物館である天野博物館へ参りました。運が良いことに、天野館長ご本人にお会いできましたことは、本当にラッキーでした。次に、標高の高いクスコのホテルに着いた頃にはかなり空気が薄いので、高山病になりかけた方もいらっしゃいまいしたが、予防のためのマテ茶が部屋に用意されていて、自由に飲めましたので、皆元気で旅行を楽しむことができたと思います。

次の日には、いよいよマチュピチュ観光に出発です。日本で使っていたという列車に乗り、アンデス山脈の山々の素晴らしい景色に感動しました。最寄りの駅から、マチュピチュの遺跡まで急な山道をバスでゆっくりジグザグに登っていき、着いたところから２、３分歩いたところに、見事に遺跡都市が現れ、感動いたしました。帰りのバザールでは皆さんペルーの衣装を着ていて、異国情緒満点でした。そこにはアルパカ放牧もされていて、珍しい光景でございました。帰りのクスコ空港では、アンデスの生演奏に触れ、アンデスムード満点でした。

この様に１１日間のとてもよい旅をいたしました。６月の初めに帰国し、直後の７月から父が池田ロータリークラブの会長になることが決まっており、ちょうどその時の私の英会話の先生がポルトガル人であったこともあって、簡単なポルトガル語の挨拶文を教えてもらい、ポルトガル語を交えて、南米帰りの会長挨拶就任挨拶をすると一生懸命に練習しながら頑張っていた姿を思いだします。この様に、初めての海外旅行を経験して以来、なんとか海外の方と自由に英語で話せたらと思いましたが、残念ながら未だに、片言の域を超えておりません。

ところで、今年の５月に今度は観光で、秋の紅葉のローンセストンへ再訪問するチャンスに恵まれました。５月の旅から帰って、７月に池田ロータリークラブへ入会いたしました。偶然にその直前に父との思い出の地に旅をすることになり、そのお話をしているんだと思うと、不思議な気持ちになりました。今回思い出しながら気が付いたのですが、この様なすばらしい宝のような経験をさせて頂けた事を思い、今更ながらですが、池田ロータリークラブと父に感謝しかありませんでした。これで卓話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

池田ＲＣのテーマ「はぐくもう！ロータリーの友情」

10 月スケジュール

2	水	3150 回例会
9	水	3151 回例会
16	水	休会（祝日週）
23	水	ガバナー補佐訪問 クラブアッセンブリー
30	水	休会（第５週）

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

それでこそロータリー

どこで会っても　やあと言おうよ
見つけた時にゃ　おいと呼ぼうよ
遠い時には　手をふり合おうよ
それでこそ　ローローロータリー

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

ポリオプラス基金

10月2日点残高	6,345 円
10月9日分	837 円
残高	7,182 円

義捐金ＢＯＸ

10月2日残高	165,927 円
10月9日分	1,092 円
	167,019 円

ニコニコ箱の累計

10 月 9 日現在　490, 500 円

11 月 4 日（水）例会

「タクシーの事　再び」

卓話者　：暮部　光昭　会員